〒812-8581 福岡市東区箱崎 6-10-1 TEL:092-642-2106 FAX:092-642-2113 MAIL:koho@jimu.kyushu-u.ac.jp

URL:http://www.kyushu-u.ac.jp

PRESS RELEASE (2012/07/20)

地域社会との連携事業へ積極的な財政支援

― 社会連携活動の推進や遠隔地附属施設の教育研究活動の展開に取り組む ―

概要

九州大学は、自治体や地域社会と連携する事業のうち、地域社会の活性化や文化の向上に貢献することを目的とした事業等や地元地域との関わりが深い遠隔地の本学附属施設における連携事業に対して、積極的に財政支援を行い、本学における社会連携活動の推進や当該附属施設に係る教育研究活動の地域の理解と協力の向上を図っており、このたび平成24年度の採択者を決定しました。

また、大学と地域との連携事業支援の一環として、糸島市において、九州大学が有する知的資源を最大限活用して、地域・行政課題の解決や地域資源の掘り起こしの方策を講じるために設けられた「糸島市九州大学連携研究助成制度」の平成24年度採択者も決定しました。

■社会連携事業への支援

九州大学では、自治体や学校などの教育機関、NPOなどの地域社会の諸セクター(以下「自治体等」)と本学が一体となって取り組む社会連携事業のうち、「地域社会の活性化や文化の向上に貢献することを目的とした事業」、「自治体等との持続的な連携・協働体制の構築が期待できる事業」について学内公募・選考審査を経て、本年度30件の事業を採択し、当該事業に財政的な支援を行うことで本学における社会連携事業活動の推進を図ることとしています。

さらに、本学の主要キャンパス(箱崎、病院、筑紫、大橋、伊都)以外の遠隔地にある附属施設の 連携事業ついては、地域の自治体や住民等の理解、協力、支援を得ながら各附属施設の設置目的に沿った教育研究活動を展開するため、上述の社会連携事業への支援とは別に、遠隔地附属施設における 連携事業への財政的支援を行っており、学内公募・選考審査を経て、本年度4件の事業を採択しました。本支援により、地域に根差した特色ある連携事業に取り組み、当該事業を通じて、地域における 附属施設の意義や活動の理解等を促し、様々な教育研究活動の展開を図ることとしています。

■糸島市における連携研究助成制度

糸島市においては、市の地域・行政課題の解決や地域資源の掘り起こし等の方策を講じるにあたり、 九州大学が持つ知的資源を最大限活用するために平成22年度に「糸島市九州大学連携研究助成制 度」が設けられ、本年度の研究課題の選定が6月29日に行われ、7件の連携研究が採択されました。 本制度の応募資格は本学の教員及び博士課程の学生であり、助成対象となる研究は、糸島市内を研究 フィールドとして活用し、糸島市の地域振興に資すると認められることが条件となっています。

■今後の展開

今後も、社会連携事業に対し積極的に財政的支援を継続することで、本学の研究・教育成果を広く 社会に還元し、教育・福祉・環境問題など地域が抱える課題等の解決に向けた取り組みの推進を図り ます。

【お問い合わせ】

九州大学産学・社会連携課 江藤 電話:092-642-7073 FAX:092-642-4363

Mail: sosrenkei@jimu.kyushu-u.ac.jp

平成24年度 社会連携事業支援

	事業代表者	事業名	連携先
1	人文科学研究院・教授 佐伯 弘次	高校教員を対象にした歴史学・歴史教育セミナー	福岡県高等学校歴史研究会
2	人文科学研究院・教授 西岡 宣明	言語コミュニケーションに関する異分野間の相互連携体制(連携 クロスオーバー)の構築	福岡県言語聴覚士会
3	比較社会文化研究院・教授 松永 典子	地域社会における日本語教育と多文化理解教育に関する社会連携 事業	財団法人福岡県国際交流センター
4	人間環境学研究院・准教授 田上 哲	子どもの問題を中核においた大学と学校・地域の連携システムの 構築と展開	糸島市
5	人間環境学研究院・教授 増田 健太郎	不登校児童生徒の居場所活動「ここりーと」の展開	NPO法人九州大学こころとそだちの相談室
6	病院医療連携センター長 吉良 潤一	難病患者への生活相談・就労支援ネットワーク事業	福岡県
7	病院がんセンター長 水元 一博	がん患者支援ネットワーク事業(仮)	福岡県
8	工学研究院・准教授 橋本 晴行	第8回福岡県防災講演会	福岡県
9	工学研究院・教授 松井 紀久男	筑豊地区における炭鉱跡地情報の有効活用化に関する調査研究	田川市石炭・歴史博物館
10	工学研究院・准教授 三谷 泰浩	糸島市地理空間情報エキスパート養成事業	糸島市
11	工学研究院・教授 島谷 幸宏	再生氾濫原アザメの瀬における地域活性化計画	国土交通省九州地方整備局武雄河川事務所 NPO法人アザメの会
12	工学研究院・助教 池見 洋明	直方市における市民参加型GISの実現を目指す教育支援事業	直方市
13	工学研究院・教授 佐々木 久郎	地域環境を考慮した高効率養鶏システムの構築	鹿児島県養鶏協会
14	芸術工学研究院・准教授 田上 健一	津屋崎千軒の建築文化継承に関わる地域連携	福津市
15	芸術工学研究院・教授 藤原 惠洋	つながりもやいプロジェクト〜九大生が日本の宝島天草島民とも やいあう高浜フィールドワークと地域固有資源を活かした地域再 生元気創造デザインワークショップ	熊本県天草市
16	芸術工学研究院・准教授 平井 康之	ユニバーサルシティ福岡プロジェクト	福岡市
17	芸術工学研究院・助教 藤 智亮	ミュージアムバスプロジェクト	財団法人九州大学学術研究都市推進機構
18	システム情報科学研究院・教授 古川 浩	港湾附属施設のワイヤレスブロードバンド化および同所の商業活動を活性化させるICT利活用モデルの構築	福岡地域戦略推進協議会
19	総合理工学研究院・教授 松永 信博	福岡県糟屋郡新宮町における飛砂対策に関する社会連携事業	新宮町
20	農学研究院・准教授 福田 哲郎	シートパイプ暗渠の灌漑機能付加とその普及	大分県
21	農学研究院・准教授 山川 武夫	竹の特性 (消臭等) を利用した生ごみの回収・堆肥化システム構築事業	熊本県球磨郡多良木町
22	農学研究院・教授 福田 晋	持続的な草原利用と牛生産の推進をめざす地域・官学連携事業	大分県竹田市
23	農学研究院(北海道演習林) 准教授 久米 篤	北海道演習林におけるカラマツ育林技術の普及促進事業	北海道足寄郡足寄町
24	健康科学センター・准教授 眞崎 義憲	元気な高齢期を送るための生活習慣づくり支援事業	糸島市
25	健康科学センター・教授 熊谷 秋三	地域高齢者における軽度認知障害(MCI)の保護・改善因子に関す る調査	篠栗町
26	総合研究博物館・助教 丸山 宗利	巡回展示「みんなで作ろうミュージアム・プロジェクト」	糸島市
27	国際宇宙天気科学・教育センター 長 湯元 清文	九州大学箱崎キャンパス周辺の小・中学校への宇宙天気アウト リーチ活動	東箱崎公民館

	事業代表者	事業名	連携先
	技		糸島市
29	国際宇宙天気科学・教育センター 長 湯元 清文	大磯町町民アウトリーチ・最先端自然科学普及事業	神奈川県中郡大磯町
30	産学連携センター・教授 湯本 長伯	市民建築文化教育普及事業(建築インテリア都市等の空間文化に 関する、エンドユーザー向け教育普及事業)	福岡インテリアコーディネーター協会

平成24年度 遠隔地附属施設の社会連携事業支援

	事業代表者	事 業 名	連携先
	理学研究院(地震火山観測研究センター)・教授 清水 洋	島原半島世界ジオパークと連携したジオツアー	島原半島ジオパーク推進連絡協議会
2	農学研究院(宮崎演習林) 准教授 榎木 勉	山間奥地集落における初等教育課程への森林環境教育の実践的導 入	椎葉村立大河内小学校
	農学研究院(北海道演習林) 准教授 久米 篤	北海道演習林を活用した中大連携・高大連携事業	北海道立足寄高等学校 足寄町立足寄中学校
	農学研究院(高原農業実験実習 場)・准教授 後藤 貴文	大分県内における耕作放棄地放牧の推進とICT放牧管理システム の普及事業	大分県

平成24年度糸島市九州大学連携研究助成金研究一覧

	研究課題名	九州大学の研究者	糸島市の連携先
1	糸島市の海岸マツ林の保全とヤブツバキを用いた 代替林の育成	農学研究院・准教授 玉泉 幸一郎	農林土木課
2	糸島市の健康寿命と健康行動(社会生活)の実態 に関する調査研究	健康科学センター・教授 熊谷 秋三	健康づくり課
3	糸島半島における高密度重力探査を用いた基盤・ 断層構造の推定	工学研究院・助教 西島 潤	危機管理課
4	糸島農林水産物の高付加価値化を目指した有用機 能探索	農学研究院・助教 清水 邦義	企業立地課 農業振興課
5	「いとゴン」オンリーワン戦略による糸島市民の 活力向上に関する研究	芸術工学研究院・教授 清須美 匡洋	経営企画課
6	糸島産エコフィード豚の地域ブランド開発(食味 試験からの展開)	農学研究院・特命教授 中司 敬	農業振興課
7	糸島地域の学生居住促進に向けた低炭素移動シス テムの構築	新キャンパス計画推進室・教授 坂井 猛	学研都市推進課

※本資料は糸島市から提供